

指定管理者候補者の選定結果

港湾局は、指定管理者候補者を下記のとおり決定しました。今後、市会での審議・議決を経て、指定管理者に指定されることとなります。

非公募により候補者を選定した施設

1. 施設名称

神戸港福利厚生施設 神戸ポートオアシス（神戸市中央区新港町5番2号）

2. 指定管理者候補者

一般財団法人 神戸港湾福利厚生協会

理事長 深井 義博

住所 神戸市中央区新港町5番2号

3. 指定期間（予定）

2026年4月1日から2031年3月31日まで

4. 選定理由

神戸ポートオアシスは、港湾福利厚生施設であった神戸中央港湾労働者福祉センターや神戸港湾労働者福祉センターの老朽化による廃止に伴い、ウォーターフロントエリアの活性化の観点から、「港湾労働者その他の市民の福祉の増進及び文化の向上を図り、その自主的な活動を支援する」ことを目的とし、神戸市が公の施設として平成29年に建設いたしました。

（一財）神戸港湾福利厚生協会は、長年にわたり、神戸港の港湾労働者の福利厚生事業や荷役作業の向上を目的とする活動をしてきており、神戸中央港湾労働者福祉センターや神戸港湾労働者福祉センターの管理運営を担ってきました。それら施設において、港湾殉職者合同慰霊祭や各種港湾関係団体等の総会、港湾短大神戸校の入学式や卒業式など、港湾関係の多くの行事が行われたほか、市民開放施設としても利用され、神戸まつりや音楽の練習、市民による文化行事の会場となっており、神戸港に市民が親しむ機会づくりに貢献してきております。

公共性・公益性の極めて高い同協会が管理運営することで、港湾労働者の福利厚生施設であること、公の施設であることの2つの機能を両立し、設置目的（効果）が最大限達成されることが期待できます。

以上のことから、市の「公の施設の指定管理者制度運用指針」に則り、「市の施策推進の観点から合理的な理由がある場合」として、当該団体を公募外で指定管理者候補者として選定いたします。